

中部土木事務所の沿革

戦後における土木建築部の始まりは、1945年(昭和20年)9月1日 石川市に設置された沖縄諮詢会工務部です。当事務所は、時代の変遷により機構及び名称等が改正され、現在に至っております。

西暦	年号	月日	名称	位置	備考
1946年	S21	4.24	沖縄民政府工務部中部土木出張所	宜野湾市普天間	沖縄民政府設立
1949年	S24	12.28	沖縄民政府工務交通部中部工務出張所	〃	機構改革(1房9部)
1950年	S25	11.4	沖縄群島政府工務部中部工務出張所	〃	沖縄群島政府発足
1952年	S27	4.1	琉球政府工務局中部出張所	〃	琉球政府創立
1953年	S28	4.1	琉球政府工務交通局中部出張所	〃	機構改革
1961年	S36	8.1	琉球政府建設運輸局中部建設事務所	〃	機構改革
1965年	S40	8.1	琉球政府建設局中部建設事務所	〃	機構改革
1972年	S47	5.15	沖縄県土木部中部土木事務所	〃	日本復帰に伴う改革
1977年	S52	5.1	道路課、工事課、都市計画課を廃止	〃	組織改正
〃	〃	〃	維持管理課、土木第1課、土木第2課、土木第3課を新設	〃	組織改正
1979年	S54	8.1	沖縄県土木建築部中部土木事務所	〃	名称変更
1984年	S59	4.1	用地課を廃止	〃	組織改正
〃	〃	〃	用地対策室を新設し、室に用地第1課、用地第2課を設置	〃	組織改正
1986年	S61	12.1	事務所移転	宜野湾市伊佐	宜野湾市伊佐3-4-1
1988年	S63	4.1	運動公園建設現場事務所を設置	沖縄市	組織改正
1992年	H4	4.1	浜比嘉大橋建設現場事務所を設置	勝連町	組織改正
〃	〃	〃	宜野湾マリーナプロジェクト班を設置	宜野湾市伊佐	組織改正
1997年	H9	4.1	運動公園建設現場事務所を廃止 浜比嘉大橋建設現場事務所を廃止 宜野湾マリーナプロジェクト班を廃止	宜野湾市伊佐、 沖縄市、勝連町	組織改正
1998年	H10	4.1	計画調査班を設置(土木建築部の内部運用)	宜野湾市伊佐	組織改正
2006年	H18	4.1	庶務課、建築課、維持管理課、土木第1課、土木第2課、土木第3課、用地第1課、用地第2課を廃止	〃	組織改正
〃	〃	〃	庶務班、建築班、維持管理班、道路整備班、河川都市港湾班、道路用地班、河川都市用地班を新設	〃	組織改正
2009年	H21	10.13	事務所移転	沖縄市美原	沖縄市美原1-6-34
2012年	H24	4.1	計画調査班を廃止(土木建築部の内部運用)	〃	組織改正
〃	〃	〃	中城湾港建設事務所を統合 計画調査スタッフを新設	〃	組織改正
2014年	H26	4.1	河川都市港湾班を廃止	〃	組織改正
〃	〃	〃	河川都市班、港湾海岸砂防班を新設	〃	組織改正
2015年	H27	4.1	中城湾港建設現場事務所を設置	沖縄市海邦町	組織改正
2016年	H28	4.1	計画調査スタッフを廃止	沖縄市美原	組織改正
〃	〃	〃	計画調査班を新設	〃	組織改正
〃	〃	〃	倉敷ダム管理所を統合	うるま市石川	組織改正
2020年	R2	4.1	幸地インター建設現場事務所を設置	浦添市前田	組織改正
2021年	R3	4.1	中城湾港管理所を新設	沖縄市海邦町	組織改正

沖縄の文化を世界に発信する 中部の街を散策してみませんか

沖縄県中部圏域には、国の重要無形文化財「組踊(くみおどり)」を中心とする沖縄伝統文化交流の拠点となる沖縄国立劇場や、国際会議及び広範囲の芸能催物を開催できる沖縄コンベンションセンター、琉球の歴史と文化の魅力などを紹介する浦添美術館等があります。

また、20数カ国の人々が住む沖縄市では異国情緒漂う雰囲気をもつ「中央パークアベニュー」、「空港通り」等のショッピング街や、うるま市と沖縄市の闘牛、焼き物の産地である読谷村のやちむんの里、さらに、中部の各市町村で盛んなエイサーなど文化の香りがいっぱいです。



①やちむんの里
世界遺産の座喜味城跡近くにあり、嘉手納弾薬庫跡地につくられた陶器の里。



②道の駅かでな
米軍嘉手納飛行場が一望でき、レストランや町の特産品展示販売場もある。



③コザミュージックタウン
多目的ホールと音楽スタジオ等の施設やコザらしさが味わえる様々なテナントが入店している。



④アメリカンビレッジ
北谷町美浜にあるアミューズメントタウン。アメリカの雰囲気を再現した街並みが特徴のオシャレで絵になるリゾート空間。



⑤中村家住宅
戦前の沖縄の上層農家住居建築の特色をすべて備えている建物、国の重要文化財。



⑥海中道路
与勝半島と平安座島を結ぶ全長5kmのルート。ほぼ中央部にロードパークがあり海水浴も楽しめる。



⑦嘉数高台
嘉数高台周辺は沖縄戦で最大の激戦地となったが、現在は公園として整備されている。展望台からは普天間飛行場が一望できる。



⑧浦添ようどれ
テグコ(太陽の子の意)と呼ばれた英祖王のお墓。浦添グスクの北側崖下にある、厳肅な雰囲気だ。



⑨内間御殿
第二尚氏王統の始祖である金丸(のちの尚円王)が内間地頭に任ぜられてときの旧住宅跡地に、尚円王没後190年後に建てられた神殿である。